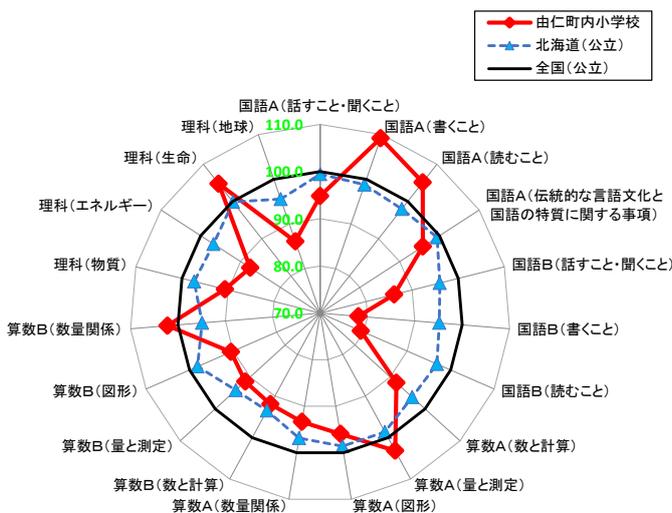


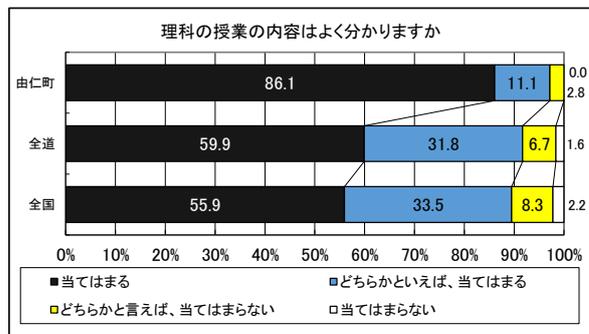
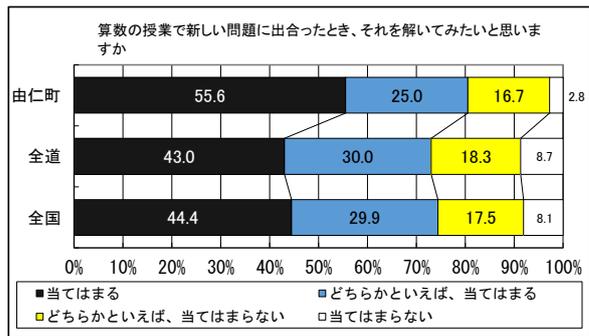
■由仁町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:36人)

【教科全体の状況】

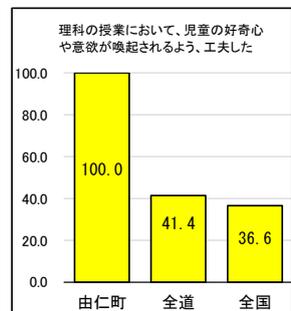
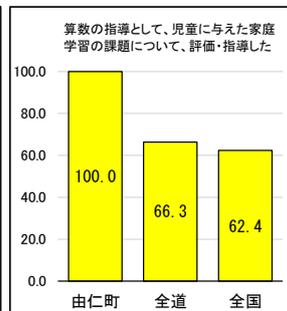
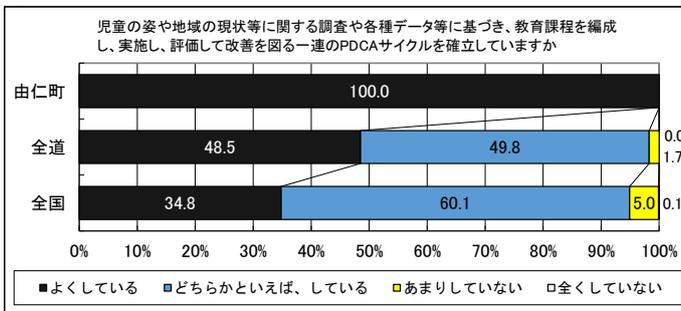
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」、Bでは、「数量関係」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生命」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種データに基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを確立した結果、日常の授業改善が図られ、前年度と比較して、国語A、算数A・B、理科で全国との差が縮まったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、解いてみたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題について評価・指導した結果、基礎・基本の定着が図られ、新しい問題に出合ったとき、解いてみたいと考える児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。 ○ 算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行った。 ○ 理科の授業において、児童の好奇心や意欲が喚起されるよう、工夫した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、児童の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫した結果、理科の授業の内容がよく分かる児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

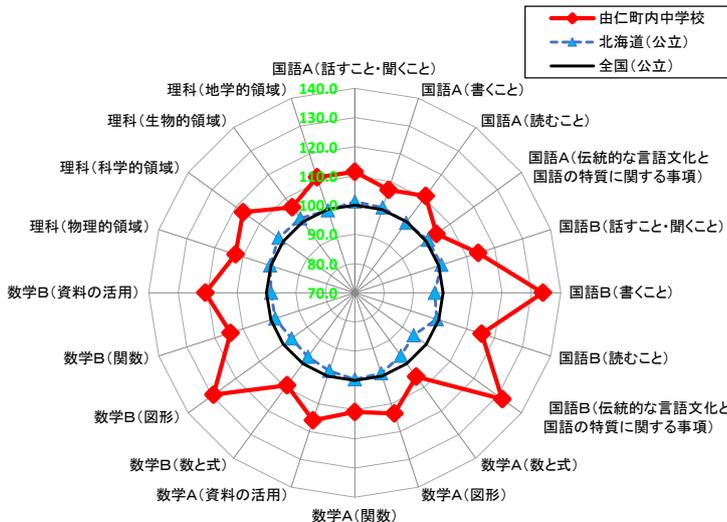
【由仁町の学力向上策】

- ◎ 由仁町学力向上委員会による全国学力・学習状況調査等を活用した学力や学習習慣の分析及び対策の検討
- ◎ 9年間を通じた教育課程の編成及び「小中一貫教育」推進に向けた検討組織の設置
- ◎ 放課後学習や長期休業期間中の個別指導の実施
- ◎ 各種研修講座への積極的な参加及び教育振興会への支援
- ◎ 星槎道都大学の学生や教員を活用した補充的な学習の取組

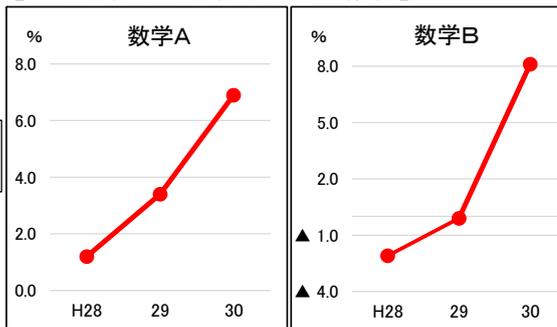
■由仁町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:37人)

【教科全体の状況】

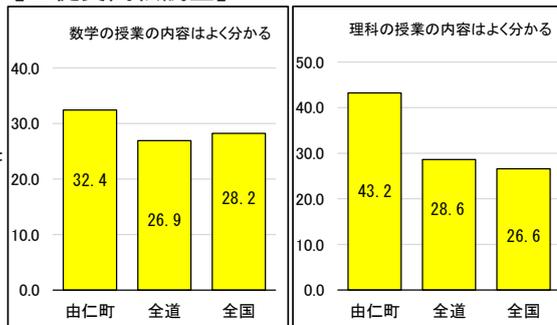
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



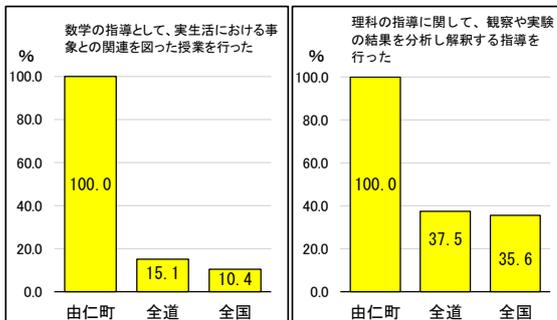
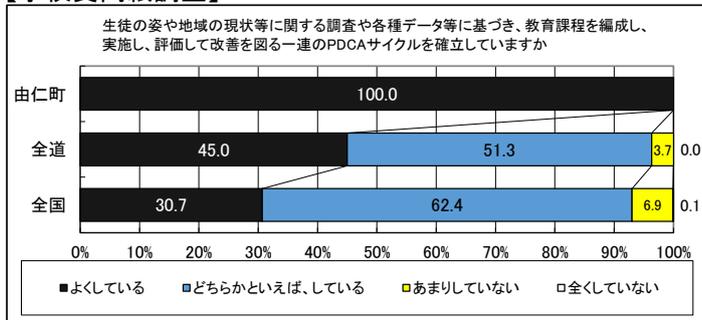
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種データに基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを確立した結果、日常の授業改善が図られ、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、数学の授業の内容がよく分かる生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。 ○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った。 ○ 理科の指導に関して、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の指導で、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行った結果、理科の授業の内容がよく分かる生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【由仁町の学力向上策】

- ◎ 由仁町学力向上委員会による全国学力・学習状況調査等を活用した学力や学習習慣の分析及び対策の検討
- ◎ 9年間を通じた教育課程の編成及び「小中一貫教育」推進に向けた検討組織の設置
- ◎ 放課後学習や長期休業期間中の個別指導の実施
- ◎ 各種研修講座への積極的な参加及び教育振興会への支援
- ◎ 星槎道都大学の学生や教員を活用した補足的な学習の取組